

Patented
TECHNOLOGY by

WOLF

ESTD 1834

プログラマブル
ウォッチワインダ
オーナーズマニュアル

本ウォッチワインダーをご購入いただき、ありがとうございます。
このクイックスタートガイドをお読みいただき、本製品の機能の全てをご使用の自動巻時計にお役立てください。

本製品は 8 歳以上のお子様および身体的、感覚的または精神的な能力にご不自由をお持ちの方、または経験および知識が豊富でない方でも、本製品の安全な使用方法に関する指示または使用説明を受け、付随する危険について理解することができればご使用いただけます。小さいお子様が本製品で遊ばないようにしてください。指示を受けずにクリーニングおよびメンテナンスを行わないようにしてください。本製品は同梱の電源ユニットのみを用いてご使用ください。

はじめに

電源

モジュール 4.1 には電源アダプター (AC/DC 5 ボルト出力) が同梱されており、主電圧をモジュール 2.7 の動作に適した直流電圧に変換します。

スタート・ストップ位置の選択

あなたの時計、あなたのルール。 時計を任意の位置から開始するように設定できます。サイクルが完了すると、時計は同じ位置に戻ります。

初めてワインダーを付けるとドラムが回転し次に停止するのがわかります。全サイクルの間と終了時に、ドラムは常にこの位置で止まります。これはドラムの内側に時計を置くくと12時を指し、これは時計が最上位置であり、時計は全テストサイクルの間12時の位置で停止します。好きなどんな位置でも選べます。

手順 1 - 2 つのタブをしっかりと引っ張り、カフをワインダー・ドラムから取り外します。ご使用の時計のベルト、プレスレットを閉じてから、カフを潰し、時計の文字盤が外側を向いている状態で時計をカフ上にスライドさせます。カフをドラムにしっかりと固定させるため、カチッと音がするまで押し込みます

注意: ドラムの回転中は絶対に時計を差し込んだり取り外したりしないでください。

手順 2 - アダプターを接続した状態で、右側のつまみを「ON」の位置に回します。ディスプレイが明るくなったら 10 秒以内に個人設定を開始してください。10 秒経過後から設定変更が行われていない場合はプログラムはワインダーを始動します。

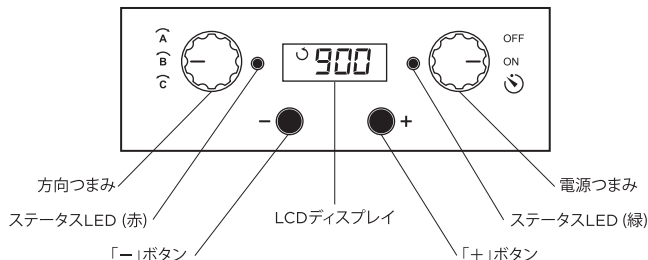
制御機能

モジュール 4.1 には 2 つのボタン「+」と「-」および 2 つの選択つまみがあります。右側のつまみが「OFF」の位置にある時、ユニットは停止状態となりディスプレイも消えます。2 つの電源の内 1 つが維持されている限り、ユニットの 1 日の回転数 (TPD) または遅延始動時間 (DST) 等の事前設定パラメータは記録されます。ただし、ユニットが「OFF」モードの時はボタンや選択つまみの操作には反応しません。


手順 3 - 左側のつまみを必要な方向設定に回します。

A = 時計回り、B = 反時計回りまたは C = 両方向。選択した設定は LCD ディスプレイに表示されます。

モジュール 4.1 制御パネル



回転: 黒色の「+」または「-」を押してご使用の時計の一日の回転数を増やしたり減らしたりすることができます。回転数は50回転毎に「UP」または「DOWN」して変更することができます。一日の最小設定値は300回転、最高設定値は1200回転となっています。LCDディスプレイが現在の設定を表示します。デフォルト設定は900TPDです。

遅延始動: 始動時間を手で遅延したい場合は右側のつまみをへ回し「+」または「-」ボタンを押して6、12、18、24、30、36、42、48、54、60、66または最大の72時間を選択してください。10秒後に設定が保存され、設定内容に基づいて遅延カウントダウンが始動します。遅延カウントダウンは始動までの残り時間、分および秒を表示しながら開始します。ディスプレイは遅延カウントダウンと回転設定を継続的に切り替え表示します。ディスプレイがカウントダウンを開始するまでに追加で設定の変更が行われない場合、遅延は前回保存した個人設定を基に自動的に開始します。個人設定が選択または保存されていない場合、遅延はデフォルト設定の24時間を基に開始します。

機能

バックライト付きLCDディスプレイ

バックライト付き LCD ディスプレイによって、設定内容が表示されます。つまみやボタンの操作に反応して、バックライトが点灯します。制御パネルにはタッチセンサーも搭載されており、2つの黒色ボタンのうち、どちらかを押すとバックライトが点灯するようになっています。節約のため、20秒間ほど入力が検出されない場合は、バックライトは自動的に消灯します。

ステータス LEDs

赤と緑の合計2個のステータスLEDが搭載されています。緑のLEDは正常動作を意味しており、「電源」つまみが「OFF」の位置にない時に点灯します。ドラムが正常に回転していないこと製品が検知すると、赤のLEDが点灯します。一時停止後、ワインダーはドラムが正常に回転するかを試すため再度始動します。正常な回転が確認できない場合は赤のLEDが再度点灯します。ドラムが正常に回転するまで、この動作を繰り返します。

マルチワインダーアセンブリ

モジュール4.1ワインダーは、ワインダー同士を接続できるように設計されており、容量無制限のウォッチワインダーシステムを構築できるようになっています。モジュール4.1システムを使用して高容量ワインダーシステムを構築するために必要なものは以下の通りです:

- 必要な数のモジュール4.1ウォッチワインダーユニット。
- 近くで利用可能なAC電源があること。5.0ボルトのアダプター1個に同梱のブライダルケーブルを使用することで最大12個のワインダーに電源供給することが可能です。
- 安定した水平面

注意: カーペットやクッションフロアなど柔らかい素材では、垂直に組み立てたモジュール4.1システムを十分に支えることができません。

巻き上げプログラム

モジュール 4.1 は 19 個の TPD 設定および 3 つの回転方向モードを提供し、57 個の回転プログラムの活用を可能としています。TPD の設定には 19 個の異なる回転プログラムがあり、それぞれのパラメータは以下のテーブルに示す通りです。回転子が両方向モードで稼働する場合、実際の回転数は TPD 設定値の倍の数となります。

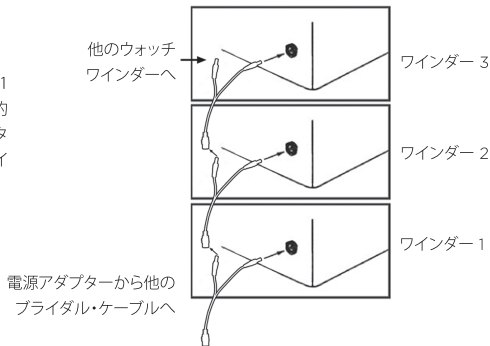
注意： ご使用の時計を巻き上げる最適な回転数は、時計の状態や使用状況によって異なります。ご使用の時計を最適な巻き上げ状態で維持するための設定、使用時の動作、時計の状態、時計の使用頻度、クロノグラフ機能の使用頻度、時計のメーカー、メンテナンス後の経過時間など様々な要因により変化します。ご使用の時計に最適な設定は、ユーザー様ご自身でお試し頂き、見つけて頂く必要がございます(次のページを参照)。

1日の回転数	サイクル数	サイクル毎の回転数	サイクルピリオド(分)
300	4	75	120
350	5	70	120
400	4	100	120
450	5	90	120
500	4	125	120
550	5	110	120
600	4	150	120
650	5	130	120
700	4	175	120
750	5	150	120
800	4	200	120
850	5	170	120
900	4	225	180
950	5	190	180
1000	4	250	180
1050	5	210	180
1100	5	220	180
1150	5	230	180
1200	5	240	180

ワインダーサイクルチャート

ブライダル・ケーブル構成

このケーブルは複数のウォッチワインダーをつなげて1つの電源で稼働させることができる、便利かつ効果的な方法です。これにより、複数のACアダプターや電源タップを使用する必要がなくなります。全てのWOLFワインダーシステムとの併用に最適です。



技術情報の詳細につきましては弊社のウェブサイトをご覧ください:

www.wolf1834.com

全ての WOLF ウォッチワインダーは全て1件以上の米国および海外特許番号に基づき製造されています。ご購入のワインダーの特許番号は、ワインダーに記載されている特許番号をご確認ください。

© 2022 Wolf Designs Inc.- All rights reserved. 全ての製品は Wolf Designs Inc. が独占販売権/特許権を有しています。保有している権利は法的拘束力を有します。

www.wolf1834.com は多言語でご覧いただけます。